







ネットワークを活かし、 社会課題解決に貢献する

事業活動を通じて、地域が抱えるさまざまな課題や問題の解決に 貢献していくことを目指しています。





今後3年間の重点項目







地域とともに取り組む住みよいまちづくり

北海道との包括連携協定

北海道と協働で安全・安心なまちづ くりや環境の保全などに取り組んでき た当社は、2014年、その取り組みを さらに深く広げていくために、以下の 6項目において北海道との包括連携協 定を結び、どさんこ企業として地域と の絆を深める活動を展開しています。

北海道との包括連携協定

- 11安全・安心な地域づくり
- 2観光振興
- 図食や健康
- 4環境保全・環境教育
- 5 固有文化・歴史の伝承
- ⑥その他双方が必要と認める事項

まちづくりパートナー協定

当社は2009年から札幌市と「さっ ぽろまちづくりパートナー協定」を締結 するとともに、札幌市内10区ともそれ ぞれ協定を結び、まちづくり活動への 協力を行っています。2019年には札 幌市と周辺11市町村で発足した「さっ ぽろ連携中枢都市圏」と協定を結びま した。

また、旭川市、函館市、釧路市、帯 広市、広尾町ともそれぞれまちづくり への協力協定を結んでいます。



「さっぽろ連携中枢都市圏パートナー協定」を締結

子どもの安全を見守る運動

子どもたちを日常のリスクから守ろう と当社が北海道へ政策提案することで 始まったこの運動は、道が2006年度 赤レンガチャレンジ事業として推進した 「民間企業等とのタイアップ事業」第1 号となり、その後「安全・安心どさんこ 運動」へ発展しました。当社では事業 所と車両(約900台)にポスターやス テッカーを掲示しながら、社員一人ひ とりが日常業務を通して子どもたちの 安全を見守る活動を実践しています。



「子どもの安全を見守る運動」 のステッカー

安全安心への取り組み

電光掲示板付き災害対応型自動販売機

当社は2006年に、北海道と「災害時における飲料の供給等 防災に関する協定」を結びました。協定に基づき、「電光掲示 板付き災害対応型自動販売機」を活用した市町村との取り組み を展開しています(現在全道約1,300台)。この自動販売機は、 災害時には遠隔操作によって機内の飲料を無償で提供できる 「フリーベンド」の機能を備え、電光掲示板からは必要な災害

情報が発信されま す。2012年には、 道内全179市町村 と防災協定を結び ました。

また当社は、道 内各地の防災訓練 に参加して、緊急 物資の輸送訓練や フリーベンドの実 演などを行うこと で災害への備えを 啓蒙しています。



防災の取り組み

1 道

179 市町村

防災訓練にてフリーベンドの実演

北海道エアポート株式会社と 災害時連携協定を締結

2021年3月、北海道エアポート株式会社、サッポロホー ルディングス株式会社およびサッポロビール株式会社と「災 害・雪害時等における連携・協力に関する協定」を締結しま

当社がこれまで取り組んできた新千歳空港における備蓄 水の提供、災害発生時の販売用飲料水無償提供などに加え、 当社製品を販売する「電光掲示板付き災害対応型自動販売 機」、マスク等を販売する自動販売機の設置などを通じ、災 害発生時における空港利用者の更なる安全安心に向けた取 り組みを進めます。また、北海道エアポート株式会社が運 営する道内7空港においても同様に各空港のニーズに合わせ た取り組みを検討してまいります。



北海道開発局との取り組み

北海道開発局との包括協定に基づ き、各自治体とも連携して、道の駅 に「おしらせ道ねっと」という名称で 電光掲示板付き災害対応型自動販売 機を設置しています。この自動販売機 は道路情報などを発信するほか、災 害時に活用できる「フリーベンド」の 機能付きです。また同局との道路異 常の情報共有と「道路緊急ダイヤル (#9910)」の啓発協定によって、ト ラックや営業車両に啓発ステッカー を掲示して、道路の異常などを発見し た際は迅速に通報を行っています。



道路緊急ダイヤル 「#9910」のステッカー

子育て応援自動販売機

2019年5月にオープンした道の 駅「北オホーツクはまとんべつ」の オープンに合わせ、「子育て応援自動 販売機1の運用が始まりました。北 海道開発局が進める子育て支援の 一環として、紙おむつや液体ミルク、 おしり拭きなどがいつでも買える自 動販売機です。現在、合計11カ所 の道の駅で同種の自動販売機が導 入され、活用されています。



北海道警察と協働

全道すべての警察署 と協定を結び、各地 の電光掲示板付き自 動販売機で防犯や事 防犯の取り組み _全64

件情報を配信する「防犯ほっとインフォメー ション」の運用を行っています。さらに自動 販売機のポスター掲示部分を活用して、子 どもたちが描いた防犯ポスターや飲酒運転 根絶、オレオレ詐欺などの特殊詐欺や児童 虐待防止のポスターを警察署や地域の皆さ んと協働で作成、掲出しています。自動販 売機は防犯分野の社会インフラとしても機 能しています。

通学見守りボランティア

子どもたちが安心してのびのび暮らせる 地域づくりのために、釧路事業所では、 2010年から社員が交代で小学校の通学路 に立ち、声かけ・見守り活動を続けていま す。こうした地元密着の防犯、交流活動が 認められ、2014年には地域の小学校から、 2017年には交通安全協会から感謝状をい ただきました。

19